

令和4年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会  
第五ブロック研修会次第

日 時 令和4年11月6日（日）午後1時30分～（午後1時受付開始）

場 所 武蔵野スイング10階スカイルーム

テーマ 「市民ニーズを活かす・つなげる“学びおくり”のいま  
～社会教育にできること～」

内容

(1) 開会式 午後1時30分～

開会の辞 武蔵野市社会教育委員の会議議長 助友 裕子

開催市挨拶 武蔵野市教育委員会教育長 竹内 道則

主催者挨拶 東京都市町村社会教育委員連絡協議会副会長 篠崎 光正

(2) 研修会 午後1時40分～

“学びおくり”とは？第二期武蔵野市生涯学習計画について

武蔵野市社会教育委員の会議議長 助友 裕子

事例紹介〈武蔵野市民交響楽団〉

武蔵野市民交響楽団事務局長/

武蔵野市社会教育委員 岡本 厚子

ワールドカフェ（グループ討議）～社会教育にできること～

ファシリテーター 武蔵野市社会教育委員の会議副議長 光田 剛

1 ラウンド（25分）

2 ラウンド（20分）

－ 休憩 －

3 ラウンド（20分）

全体セッション（各グループ発表）（各グループ3分×7グループ）

クロージング（10分）

(3) 閉会式 午後4時20分～

次期幹事市挨拶 三鷹市生涯学習審議会・社会教育委員会 議

会長 田中 雅文

閉会の辞 武蔵野市社会教育委員の会議副議長 光田 剛

# 東京都社会教育連絡協議会 第五ブロック研修会

テーマ

市民のニーズを活かす・つなげる

“学びおくり”のいま ～社会教育にできること～



令和4年11月6日(日)

午後1時30分～4時30分

武蔵野スイングホール

開会

13:30～

計画説明

13:40～

事例紹介

13:50～

ワールドカフェ

14:10～

閉会

16:20～

# 開会式

## 開会の辞

武蔵野市社会教育委員の会議議長 助友 裕子

## 開催市挨拶

武蔵野市教育委員会教育長 竹内 道則

## 主催者挨拶

東京都市町村社会教育委員連絡協議会  
副会長 篠崎 光正

開会

13:30～

計画説明

13:40～

事例紹介

13:50～

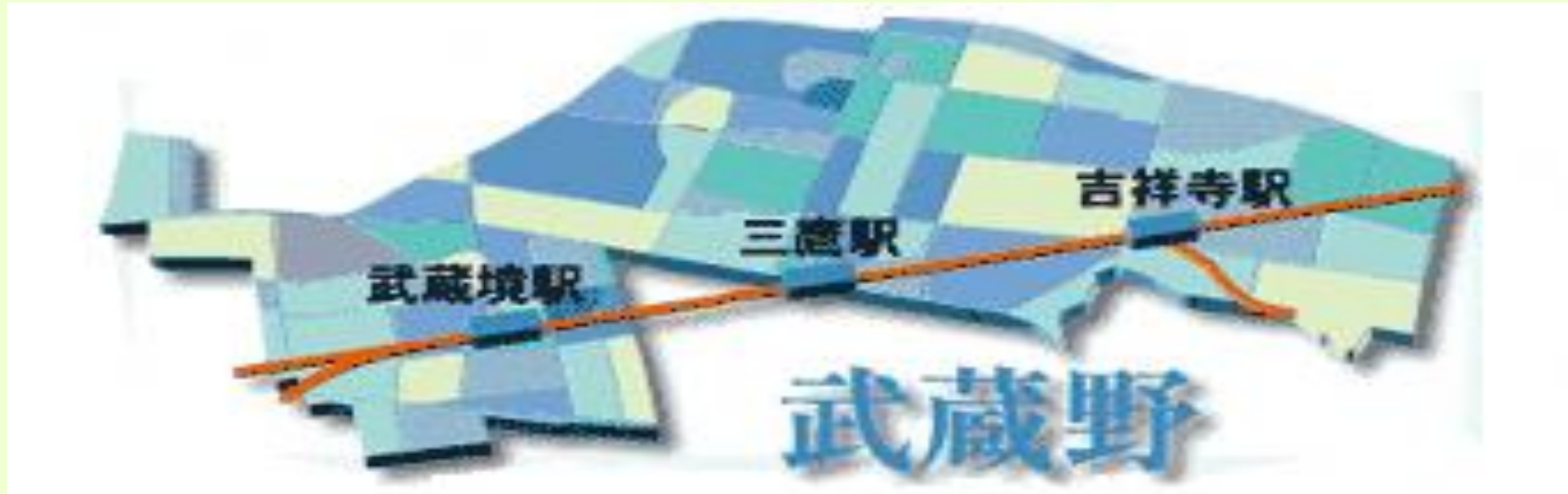
ワールドカフェ

14:10～

閉会

16:20～

# 「第二期武蔵野市生涯学習計画」の紹介



武蔵野市社会教育委員の会議

議長 助友 裕子

資料: 武蔵野市公式ホームページ

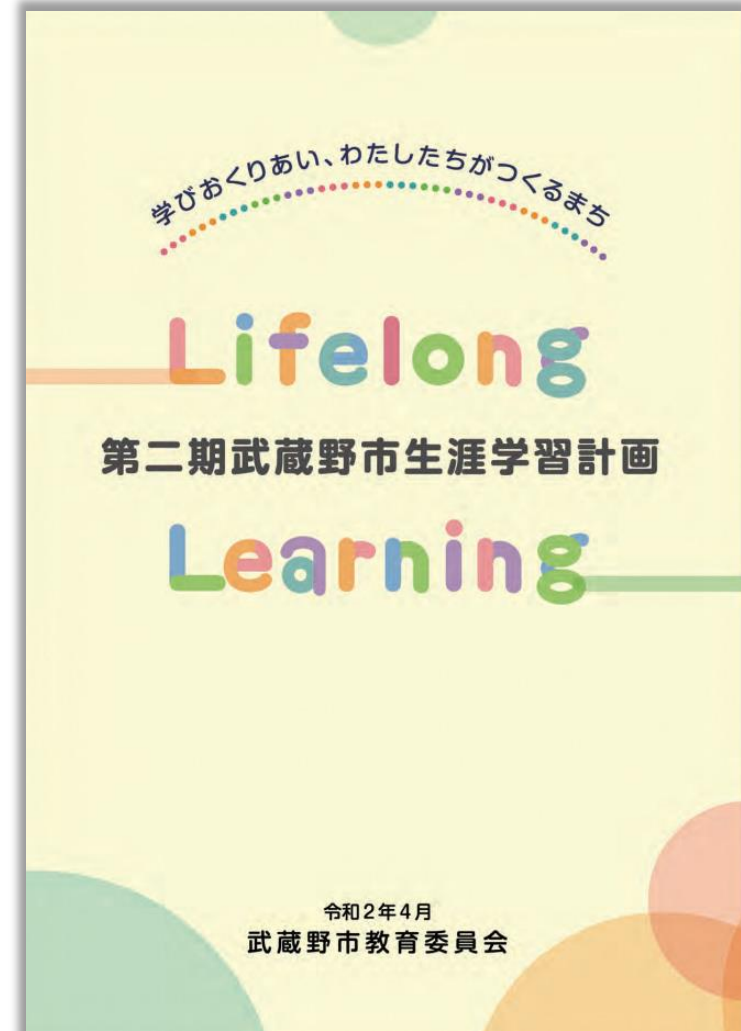
# 「第二期武蔵野市生涯学習計画」の紹介

## 1. 背景

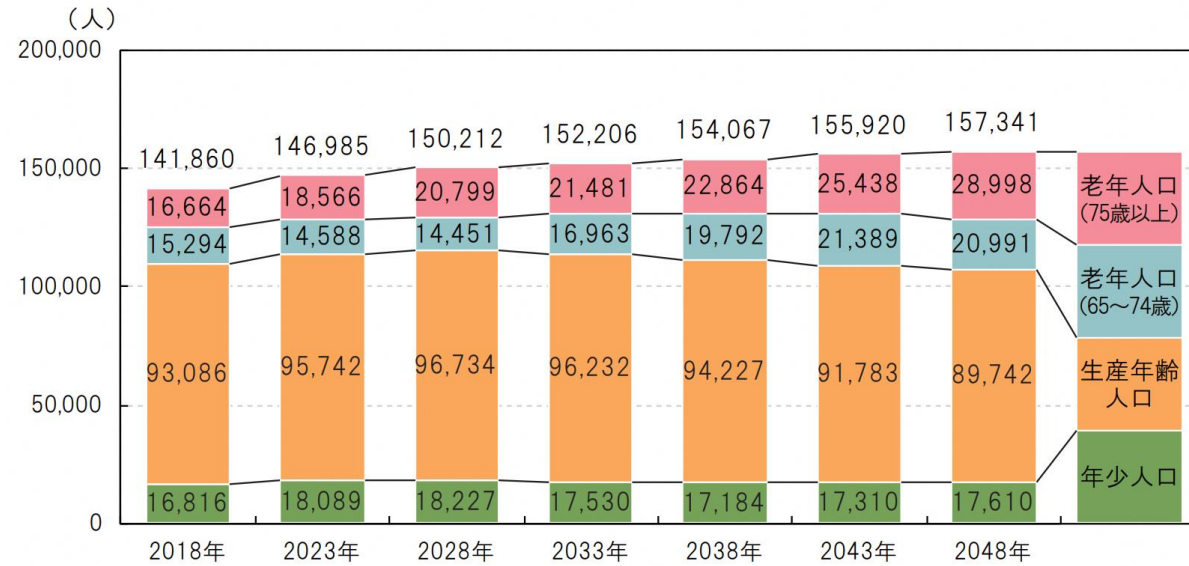
## 2. 基本理念

## 3. 「学びをひろげる・つなげる」 の支援

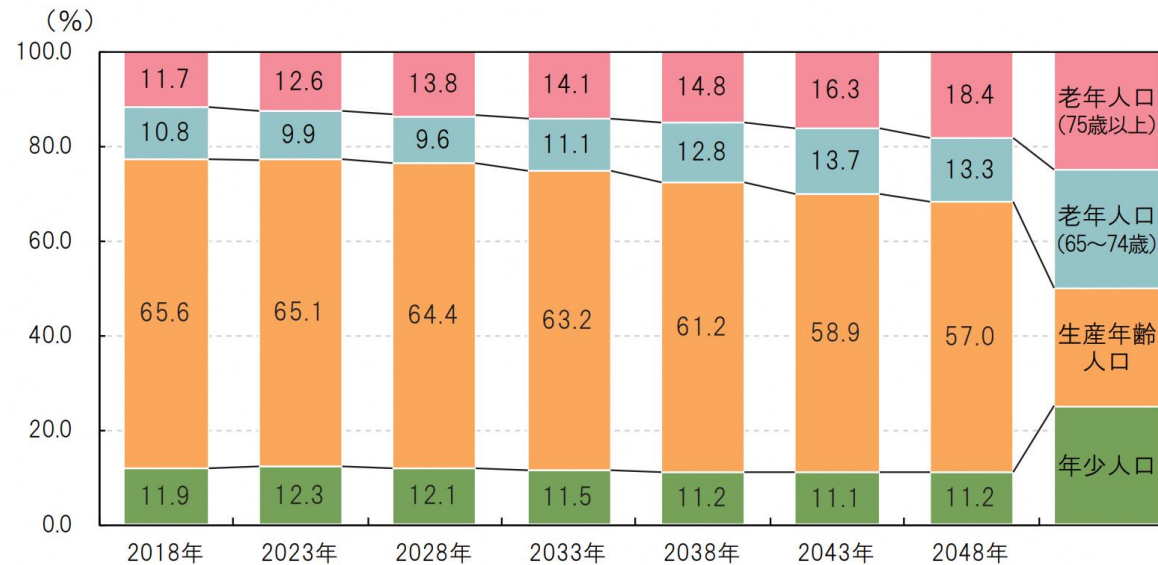
- －武蔵野市生涯学習事業費補助金
- －武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金



# 背景



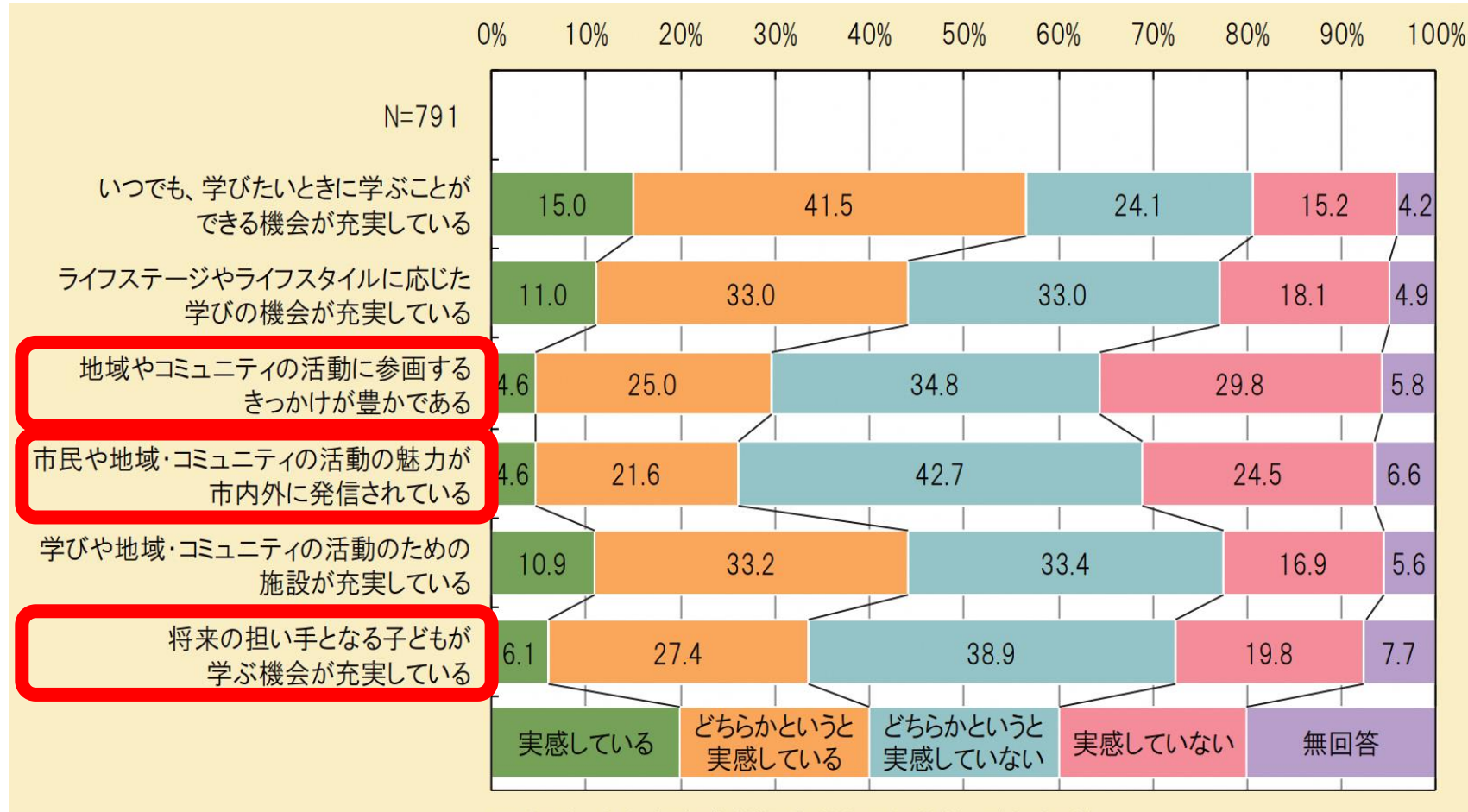
## 人口推計：年齢3区分別人口



## 人口推計：年齢3区分別人口の比率



# 背景



日々の生活の中で実感していること

# 基本理念

## 基本理念

### 学びおくりあい、わたしたちがつくるまち

「学びおくり」とは、学んだことを他者、地域、コミュニティ、社会、あるいは次の世代へ「おくる」という意味の本計画の造語です。この「学びおくり」を通じて、市民が自分たちのまちを自分たちでつくることを「学びおくりあい、わたしたちがつくるまち」という言葉で表現し、これを本計画の基本理念とします。

#### 「恩送り」

恩を受けた人ではなく、それ以外の人へ送ること

#### 「学びおくり」

学んだことを他者、地域、コミュニティ、社会、あるいは次の世代へ「おくる」(送る・贈る)こと

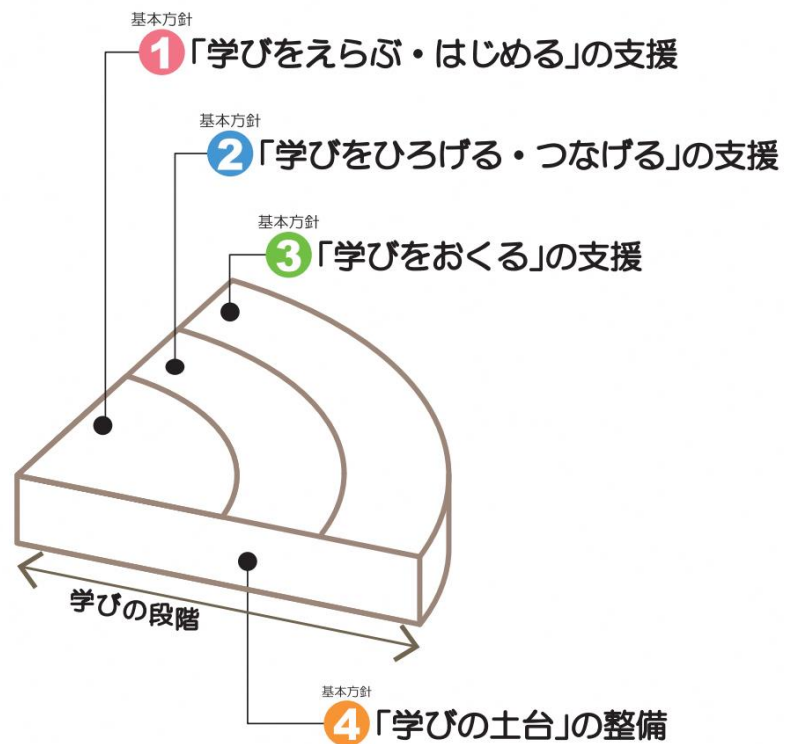




# Lifelong

## 第二期武蔵野市生涯学習計画 概要版

# Learning



### ● 施策概要

#### 基本方針①「学びをえらぶ・はじめる」の支援

あらゆる市民が気軽に学びはじめられるように、多様なライフステージやライフスタイル、あるいは学びの障壁等を考慮しながら、それぞれに合った学びをサポートします。

##### 1-1 市民ニーズや社会の要請に応じたテーマ設定

市民アンケート等により情報収集を行うとともに、社会環境の変化を見据えながら、市民ニーズや社会の要請に応じたテーマを見極めていきます。

◆新しいテーマの学びの機会の提供、テーマ選定の調整、分野を融合する視点での事業の推進

##### 1-2 学びのきっかけづくり・学びの障壁の除去

学びのきっかけづくりと学びの障壁の除去を柱として、あらゆる人が学びやすい環境づくりを推進します。

◆「ラーニング・フォー・オール」の推進、「学び方」を学ぶ事業の推進、ICTの活用による情報・機会の提供の検討、既存事業の出前講座の検討

##### 1-3 ライフステージ、ライフスタイルに応じた学びの機会の提供

従来的な生き方に対してだけでなく、多様な生き方に対して柔軟に学びの機会を提供していきます。

◆リカレント教育における行政の役割の検討、子育てと仕事をつなぐ学びの機会の提供、高齢者のニーズの多様化に伴う事業の再編の検討、ICTの活用による情報・機会の提供の検討(□)

#### 基本方針③「学びをおくる」の支援

市民自らが、これまで培ってきた地域・コミュニティのつながりを生かしながら、地域課題を見据え、生涯学習のアプローチから自分の住むまちをよりよくしていく、つくっていくことができる仕組みを整えます。

##### 3-1 学びの成果の活用と継承

人々が学んだことを地域で生かす仕組みを整えるとともに、学びの成果の次世代への継承を意識した事業を推進します。

◆学んだ人がこれから学ぶ人のサポートをする仕組みの検討、将来の地域の担い手の育成、未来につながる学びの機会の提供

##### 3-2 市民活動と生涯学習の連携

市民活動の拠点を活用しながら、様々な市民活動と生涯学習の橋渡しをし、「学びおくり」の基礎を作っていきます。

◆生涯学習に関する団体相互の連携促進(□)、武蔵野プレイスにおける機能連携の強化

##### 3-3 市の各種事業の「生涯学習化」

市が所管するあらゆる領域の事業に生涯学習の視点を持ち、学びによる地域課題の解決を目指します。

◆市の各施策と生涯学習分野の連携、地域コーディネーターの活用や「社会に開かれた教育課程」の推進、学びの成果の発表・発信の支援(□)

#### 基本方針②「学びをひろげる・つなげる」の支援

学んだことを自分のさらなる学びに広げていくこと、学びを他者と共有することによって学びを深めること、学びをツールとして他者とのコミュニケーションにつなげることをサポートします。

##### 2-1 学びを深めるための機会の提供

取り組みやすい学びはじめの機会を提供することと同様に、既に学んだことをさらに深めるための機会を提供していきます。

◆大学との連携による学びを深めるための機会の提供、既存事業における「ステップアップ講座」の検討、学校外で子どもたちが学びを深められる事業の推進

##### 2-2 生涯学習に関する団体活動の支援

既存団体・新規団体を問わず、生涯学習に関する団体活動の支援を推進します。

◆社会教育関係団体の支援のあり方の検討、生涯学習に関する補助金制度の改善の検討

##### 2-3 発表や交流の促進

学びの成果を発表し、また学びをベースにして交流する機会を充実させていきます。

◆生涯学習に関する団体相互の連携促進、学びの成果の発表・発信の支援、文化施設に関する検討

#### 基本方針④「学びの土台」の整備

生涯学習に関する施設の整備や実施体制の推進、情報提供の充実、多様な主体との連携を、「学びの土台」の整備として進めていきます。

##### 4-1 施設の整備

既存施設の必要な維持管理、改築等を行いながら、引き続きこれを有効に活用して生涯学習施策を展開していきます。

◆武蔵野市生涯学習施設整備計画の推進、環境啓発施設「むさしのエコリゾート」における生涯学習のあり方の検討

##### 4-2 実施体制の推進

多様な市民ニーズや社会的要請に応えるため、生涯学習事業を、組織の垣根を越えて総合的・計画的な体制をもって実施します。

◆関連財政援助出資団体の統合の支援、武蔵野市図書館基本計画と武蔵野市スポーツ振興計画の推進、武蔵野市文化振興基本方針の推進、武蔵野市学校教育計画の推進

##### 4-3 情報提供の充実

市民が自分に合った学びの機会を見つけられるよう、わかりやすい情報提供を推進します。

◆ICTの活用による情報・機会の提供の検討(□)、大人のための生涯学習ガイド、「小・中学生の講座まるごとナビ」の充実

##### 4-4 多様な主体との連携

行政以外の主体の活力を取り入れ、近隣市との関係のあり方についても検討しながら、多様な主体との連携を推進します。

◆大学との連携による学びを深める機会の提供(□)、社会教育関係団体の支援のあり方の検討(□)、生涯学習に関する補助金制度の改善(□)、地域コーディネーターの活用や「社会に開かれた教育課程」の推進、民間企業・NPOとの連携方法の検討

#### 第二期武蔵野市生涯学習計画 令和2年4月

発行 武蔵野市 教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ課  
〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
電話 (0442)60-1902 FAX (0422)51-9269

# 「学びをひろげる・つなげる」の支援

## 基本方針 ②「学びをひろげる・つなげる」の支援

学んだことを自分のさらなる学びに広げていくこと、学びを他者と共有することによって学びを深めること、学びをツールとして他者とのコミュニケーションにつなげることをサポートします。

### 2-1 学びを深めるための機会の提供

取り組みやすい学びはじめの機会を提供することと同様に、既に学んだことをさらに深めるための機会を提供していきます。

◆大学との連携による学びを深めるための機会の提供、既存事業における「ステップアップ講座」の検討、学校外で子どもたちが学びを深められる事業の推進

### 2-2 生涯学習に関する団体活動の支援

既存団体・新規団体を問わず、生涯学習に関する団体活動の支援を推進します。

◆社会教育関係団体の支援のあり方の検討、生涯学習に関する補助金制度の改善の検討

### 2-3 発表や交流の促進

学びの成果を発表し、また学びをベースにして交流する機会を充実させていきます。

◆生涯学習に関する団体相互の連携促進、学びの成果の発表・発信の支援、文化施設に関する検討



武蔵野市民文化会館



武蔵野ふるさと歴史館



武蔵野プレイス



# 「学びをひろげる・つなげる」の支援

- 武蔵野市生涯学習事業費補助金
- 武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金

## 主なスケジュール

- 3月 広報開始
  - 4月 募集〆切
  - 5月 審査(書面・プレゼンテーション)
  - 6月 結果通知・交付
- <視察>
- 3月 報告会



# 「学びをひろげる・つなげる」の支援

## ■ 武蔵野市生涯学習事業費補助金

## ■ 武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金

### 武蔵野市生涯学習事業費補助金

#### 交付決定団体

団体名	事業名
レッドロビンス	大人から始めるバドミントン ～仲間と楽しく！もっと元気に！～
マギーズ東京に学ぶ がんサポート拠点を武蔵野に。	第5回～第7回 マギーズ東京に学ぶ がんサポート拠点を武蔵野に。公開講座
TEAM299（チームにくきゅう）	犬と学ぶ299フェス（仮称）
武蔵野邦楽合奏団	浮世絵とたのしむ和の音色・舞踊
Emiwa	対話型美術鑑賞・絵を見て輪になる
ジモッピーネット	未来をひらく学び －生涯学習と市民活動の相乗効果－

### 武蔵野市子ども文化・スポーツ体験活動団体支援事業費補助金

#### 交付決定団体

団体名	事業名
関前を元気にする会	関前を元気に
プロコン武蔵野	武蔵野市の小学生・中学生を対象とした 「Scratchプログラミングコンテスト」事業
関前サードスクール	お泊りdeサードスクール
武蔵野ブラショフ市民の会	作って吹いてみよう！ルーマニアの国民楽器 パンフルート体験教室
一般社団法人武蔵野青年会議所	50周年記念事業 MUSASHINO TEENS SOUL FESTA
むさしの子ども能楽クラブ	第2回 吉祥寺de能楽体験 ～能の鬼退治～能「安達原」より

# 事例紹介

# 武蔵野市民交響楽団

武蔵野市民交響楽団  
事務局長 岡本 厚子

# 楽団概要

## 「私たちの街には音楽があります」をスローガンに武蔵野市で活動

創立：1975年5月25日

1969年創設の武蔵野市青少年吹奏楽同好会を母体とし、当団創設名誉音楽監督の小池利宏氏により創設

団員数：約90名（現在活動している者）

現在はCOVID-19のため活動に参加している団員が少なくなっているが、コロナ前は後述の準団員と合わせて常時150名程度の団員が在籍

活動場所：

練習は主に武蔵野市立第一中学校  
（現在はCOVID-19による人数制限のため  
大規模な合奏練習などは近隣の他の施設  
も使用）

演奏会は武蔵野市民文化会館（ARTE）



武蔵野市民文化会館（写真はホームページより）



# 楽団概要

## 演奏会

- ◆ 吹奏楽定期演奏会（2月、9月） 【2022.2第102回定期演奏会開催】
- ◆ 管弦楽定期演奏会（5月、11月） 【2022.5第93回定期演奏会開催】
- ◆ 室内楽定期演奏会（1月、6月） 【2022.6第90回定期演奏会開催】
- ◆ 準団員定期演奏会（12月） 【2019.12第28回定期演奏会開催】

※「定期演奏会」と銘打った演奏会以外の場合もあるため実際の演奏会の回数とは異なります

**同一の楽団で、吹奏楽・管弦楽・室内楽など異なる形態の演奏会を開催**



第100回吹奏楽定期演奏会/2021年9月26日



第91回管弦楽定期演奏会/2019年11月24日

# 楽団概要

## 武蔵野市内での活動

- ◆ 小中学校音楽支援
- ◆ 成人式ファンファーレ  
毎年成人式の開幕ファンファーレを演奏  
(COVID-19以降は行っていない)
- ◆ ふれあいコンサート  
過去に年に1度、市内小学校で演奏会を実施  
開催校の吹奏楽部と共演
- ◆ その他市内イベント  
市内で行われるイベントなどで依頼演奏を実施

## その他の活動

- ◆ 友好都市演奏旅行
  - 長野県川上村
  - ルーマニア国ブラショフ市
- ◆ 合宿



成人式でのファンファーレ/2018年1月





日テレNEWS24  
**デイリーニュース**  
武蔵野三鷹

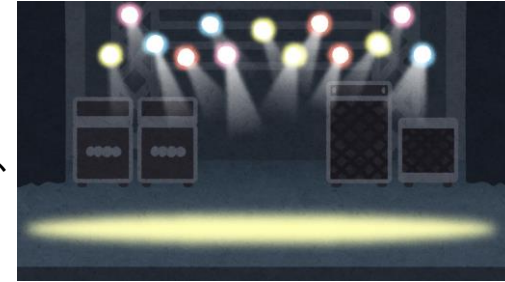


## ➤2017 アンサンブル・ダ・カーポ 第94回吹奏楽定期演奏会

第2部で人気ゲーム「ドラゴンクエスト」特集を展開

### ① 照明費用補助

発売から30年たち、ドラゴンクエストで育った世代がいま、子育て世代となり、親子でゲームを楽しむ方も少なくない。そこでこのステージで照明を駆使し、より五感で楽しんでもらえるようなファンタジーコンサートにする



### ② 託児サービス費用補助

乳幼児の入場制限はしておらず親子で楽しんでいただけるが、遠慮される方もいるため、託児サービスをする。

## ➤2018 第89回管弦楽定期演奏会

### ① 託児サービス費用補助

### ② 宣伝活動補助

25～44歳の市人口が低下している現状より、その世代にアピールできる広報活動（駅ポスターや託児サービス等）を行う。

学びの障壁の除去



## ➤2019 アンサンブル・ダ・カーポ 第99回吹奏楽定期演奏会

演奏会会場ホワイエにおいてオリンピック・パラリンピック、ルーマニアに関するパネルを展示。

演奏会来場者にオリンピック・パラリンピックに関する取組みや、交流を深めてきたルーマニアに関するパネルの展示を通して武蔵野市におけるオリンピック・パラリンピックやルーマニアの活動の理解への一助となり地域活動に貢献

→ 結果的には補助金事業でなく、多文化共生・交流課との協力により実施。





# 小中学校音楽支援

- 市内の小中学校の吹奏楽部に希望に応じ、当団のトレーナーや団員を指導に派遣  
楽器演奏技術向上や知識の習得を目的として合奏指導、パート指導、セクション指導を行っている。

市教育委員会から各校音楽教諭宛てに調査票送付 → 希望票を楽団へ →  
楽団が調整し派遣日時・人員を決定。

- 2018年度は12校43回実施
- 2019年度は13校24回実施
- 2020年度はCOVID-19のため、中止
- 2021年度は8校15回実施
  - ✓ 緊急事態宣言等で中止やリスクが相次ぎ、当初予定のところすべては実施できなかった
  - ✓ 2021年度はすべてトレーナー派遣。
  - ✓ コンクールや演奏会の指導など
- 2022年度は進行中（10/10現在10校15回実施）
  - ✓ 7/23には武蔵野市民交響楽団団員による指導も実施（大野田小学校）

学びを深める  
ための機会の  
提供

学びの成果の  
活用と継承



# 小中学校音楽支援

## ・ むさしっこ！バンド

**Q.** むさしっこ！バンドって？

**A.** 市内中学校吹奏楽部による合同バンドの名称です。他校生や団員との交流や発表の場を設けることにより、音楽を通じた中学校生活の一層の充実を目的としています。

『むさしっこ！』は、

- ① 各中学校の数字 「む(6)さ(3)し(4)っ(2)こ(5)!(1)」
- ② 「武蔵野市の子どもたち」という2つの意味をもっています。

普段の部活動を離れて、個人参加

市内の他校の生徒や市民交響楽団団員と一緒に練習  
練習日は・・・11月から12月の土曜日午後5回程度を予定

練習成果を発表しよう！

発表会：12月25日（日） 武蔵野市民文化会館大ホール（定員1,252名）  
武蔵野市民交響楽団準団員定期演奏会に出演

学びの  
きっかけづくり

学びを深めるための  
機会の提供

発表や交流  
の促進

# 準団員定期演奏会

- 開催時期は毎年12月
- アンサンブル・ダ・カーポ  
常任指揮者の上原宏氏を指揮者に迎えて、中学生や成人の初心者を中心とした吹奏楽の演奏会を開催
- 市内中学校吹奏楽部の有志による「むさしっこ！バンド」と一緒に演奏

# 準団員定期演奏会



- **準団員練習風景**  
中学生と大人の初心者が  
一緒に練習している



# 準団員定期演奏会



多世代交流の場  
となっている





# むさしっこ！バンド ♪メンバー募集♪



こんにちは、武蔵野市民交響楽団です。  
例年、12月に開催している「準団員定期演奏会」では、市内中学校吹奏楽部の部員の皆様と、「むさしっこ！バンド」として合同演奏を行っていました。コロナ禍でここ数年は開催できませんでしたが、約3年ぶりに「むさしっこ！バンド」を結成することになりました。市内中学校吹奏楽部の部員を対象に、参加者を募集いたします。上原宏先生の指揮で、一緒に演奏を楽しみましょう。皆さまのご応募、お待ちしております！！

武蔵野市民交響楽団 団員・準団員 一同

**開催日** 2022年12月25日(日) 開演 15:00 /会場：武蔵野市民文化会館大ホール

**指揮・指導** 上原 宏 (桐朋学園大学教授・東京佼成ウインドオーケストラホルン奏者)

**曲目** アルヴァマー序曲/J. パーンズ  
ロマネスク/J. スウェアリンジェン  
宝島/和泉 宏隆  
(アンコール：クリスマスフェスティバル、聖者の行進)

**参加費用** 無料

**練習予定**

- ① 10月29日(土) 12:45集合 13:00-14:00 会場：千川小ふれあいホール 説明会
- ② 11月26日(土) 13:30集合 14:00-16:00 会場：千川小ふれあいホール 合同練習
- ③ 12月10日(土) 13:30集合 14:00-16:00 会場：千川小ふれあいホール 合同練習
- ④ 12月17日(土) 13:30集合 14:00-16:00 会場：千川小ふれあいホール 合同練習
- ⑤ 12月18日(日) 13:30集合 14:00-16:00 会場：千川小ふれあいホール 合同練習
- ⑥ 12月25日(日) 9:00-18:00 会場：武蔵野市民文化会館大ホール リハーサルと本番

※10月29日の説明会は、保護者もご参加くださいますようお願いいたします。

**応募方法** 保護者の方が、Googleフォーム、又はメールのいずれかでお申し込みをお願いします。  
Googleフォーム：右のQRコードを読み取り、必要事項を入力してください。  
メール：本文に下記の必要事項を入力して、  
[musashikko2022@gmail.com]宛に送信してください。



Googleフォーム QRコード

※お申込頂いた内容は、「むさしっこ！バンド」の実施、運営に必要な範囲内で使用します。それ以外の目的で使用することはありません。

**注意事項**

- ◆ 応募する際には、必ず保護者の同意を得てください。
- ◆ 連絡は原則としてEメールで行います。
- ◆ ドメイン・指定受信・本文にURLがあるメールの受信拒否などの設定を行っている場合、連絡メールを受信できない場合があります。  
[musashikko2022@gmail.com]を受信できるように設定してください。

**問合せ先** メール：musashikko2022@gmail.com 電話：080-2244-0955 (武蔵野市民交響楽団 細川)

**メール送信必要事項**

- ① 参加者氏名
- ② よみがな
- ③ 学校名
- ④ 楽器パート
- ⑤ 所有楽器の有無
- ⑥ 郵便番号
- ⑦ 住所
- ⑧ 電話番号
- ⑨ 連絡用メールアドレス
- ⑩ 保護者氏名
- ⑪ 緊急時連絡用 保護者の携帯番号

締切  
10月20日  
24:00

メンバー募集チラシを市内の  
中学校吹奏楽部宛てに送付

生徒保護者→楽団に直接申し込み

# 武蔵野市民交響楽団

## 第29回 準団員定期演奏会

指揮 上原 宏 桐朋学園大学教授  
東京佼成ウインドオーケストラホルン奏者  
特別演奏 むさしっこ！バンド 武蔵野市立中学校吹奏楽部員有志合同バンド

### 第1部 準団員演奏

アルセナール / J. ヴァンデルロースト  
目覚めよと呼ぶ声あり / J.S.バッハ  
フィンランディア / J.シベリウス

### 第2部 むさしっこ！合同演奏

アルヴァマー序曲 / J. パーンズ  
ロマネスグ / J. スウェアリンジェン  
宝島 / 和泉 宏隆

2022年 12月25日 (日)

13:30開場 / 14:00開演

武蔵野市民文化会館 (ARTE) 大ホール

入場無料 ※満席の場合は入場をお断りする場合があります

共催 / 武蔵野市民交響楽団  
武蔵野市教育委員会

【お問い合わせ】  
TEL: 080-2244-0955(細川) E-mail: info@mcso.jp  
ホームページ <http://mcso.jp>

#### 【ご来場時の注意事項】

- ◆マスクの着用とソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
  - ◆手指消毒と検温にご協力をお願いします。
  - ◆次に該当する場合はご来場を見合わせてください。
- ・37.5℃以上の発熱がある方。  
・咳、呼吸困難、全身倦怠感、嘔頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐等の症状がある方。

### ・準団員定期演奏会チラシ

学校交換便にて市内の小中学校に  
広く配布

小学生にも広くアピールすること  
で、未来の準団員やむさしっこ！  
バンド参加者の確保につなげたい

学びの成果の  
活用と継承



## 「学びおくり」の活動としてのまとめ

- 年間7回の定期演奏会 → 地域へ「おくる」
- 準団員活動 → 次の世代へ「おくる」、地域へ「おくる」
- むさしっこ！活動 → 次の世代へ「おくる」、地域へ「おくる」
  - ▶ 武蔵野市からの委託事業
- 小中学校音楽支援 → 次の世代へ「おくる」、地域へ「おくる」
  - ▶ 武蔵野市からの委託事業
- ふれあいコンサート → 次の世代へ「おくる」、地域へ「おくる」
- 成人式など武蔵野市の式典での演奏 → 地域へ「おくる」
- その他、民間の市内イベントに参加 → 地域へ「おくる」

# 現状と課題

- コロナ禍の影響で長らく中止されていた活動が、徐々にではあるが再開することができて嬉しい。
- しかし、いまだに活動に制限は多く、特に学校施設利用に関しては人数制限が厳しいためこれまで使えていた中学校が使えず、毎回外部の練習会場探しに苦労している。
- また、活動は再開し始めたものの、本団員も準団員も、活動再開を喜んでいる人とコロナに慎重な人との二分されてしまった。
- 武蔵野市からのご支援、ご協力をいただきつつ、活動を通じて自分たちも楽しみながら地域に貢献していきたい。

ご清聴ありがとうございました。

開会

13:30~

計画説明

13:40~

事例紹介

13:50~

ワールドカフェ

14:10~

閉会

16:20~

# ワールドカフェ (グループ討議)



ファシリテーター

武蔵野市社会教育委員の会議

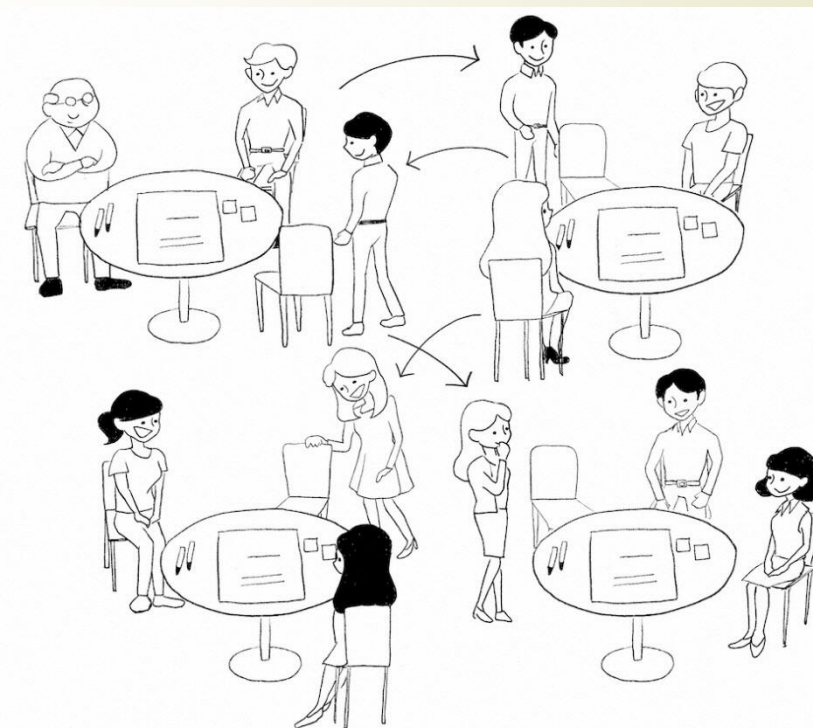
副議長 光田 剛

# ワールドカフェとは？

- 『カフェ』のような**リラックス**した雰囲気の中で、
- **少人数**に分かれたテーブルで
- **自由**な対話を行い、
- 他のテーブルとメンバーを**シャッフル**して対話を続けることにより、
- 参加した**全員**の意見や知識を集めることができる対話手法の一つです。



他花受粉



資料：OUR FUTURES.



# ワールドカフェの進め方

市民のニーズを活かし、つなげ、社会教育にできることは？

1 ラウンド (25分) 自己紹介／問いについて話し合い

別テーブルへ移動

2 ラウンド (20分) 自己紹介／各テーブルでの話を紹介

1 ラウンドのテーブルへ戻る

－休憩（15分程度）－

3 ラウンド (20分) 発見や学びを持ち帰り共有する

4 ラウンド 全体セッション発表（各3分）

5 クロージング まとめ（10分）

## ワールドカフェのエチケット

### ○ 対話を**楽しみ**みましょう

結論を無理にまとめる必要はありません。

### ○ 話をよく**聞き**ましょう

自分が話すばかりではなく、他の人の話に耳を傾けましょう。

### ○ 「**質問**」して**広げ**てみましょう

わからないことや理解できないことはどんどん質問してみましょう。

### ○ テーマに**集中**しましょう

テーマにフォーカスした深い洞察と対話により、その場が活性化します。

### ○ **否定しない**で、**受け止め**ましょう

ワールド・カフェは議論の場ではありません。多様な意見を受け入れ、それに触発される自分自身を楽しみましょう。

## ラウンド① (25分)

### 「市民のニーズを活かし、つなげるための課題・解決策は？」

#### 0. 自己紹介 ・お名前 ・小学生の時好きだった教科

#### 1. 「市民ニーズを活かし、つなげるための 課題・困りごと」

##### ルール

- ・付箋紙1枚に1「課題・困りごと」
- ・大きな文字でシンプルに！ →
- ・とにかくたくさん出してください！

(記入例)

団体の  
高齢化

届く  
広報  
とは？

#### 2. グループでシェアしながら、解決策(良い事例)を話し合いましょう。

##### 共有方法

- 手順1. 模造紙に似た意見同士をまとめる。
- 手順2. 余裕があれば、各まとまりに見出しを。
- 手順3. さらに余裕があれば、社会教育にできることをメモ。



## ラウンド②（20分）

「市民のニーズを活かし、つなげるための**解決策(良い事例)**は？」

0. 自己紹介 ・お名前 ・小学生の時好きだった教科

1. 模造紙を見ながら、各テーブルで出た話を共有します。

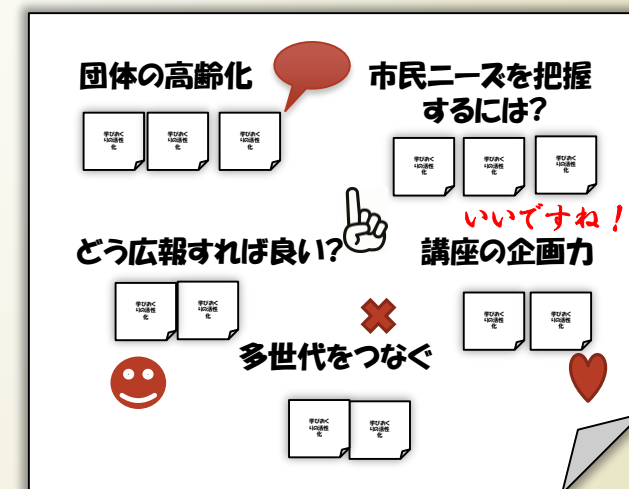
**ルール** ・模造紙に足跡をつけます

足跡の例：**イラスト**や**マーク**

足跡の例：**コメント**

足跡の例：**解決策**

(記入例)



開会

13:30～

計画説明

13:40～

事例紹介

13:50～

ワールドカフェ

14:10～

閉会

16:20～

休憩



## ラウンド③（20分）

「市民のニーズを活かし、つなげるための**解決策(良い事例)**は？」

1. 各テーブルで出た話から発見や学びを持ち帰り共有します。



# 全体セッション

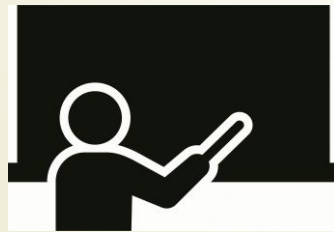
市民のニーズを活かし、つなげ、社会教育にできることは？

1. 模造紙を見せながら、各テーブルで出た話をまとめて発表します。

**発表時間 各3分**

1鈴 2:30

2鈴 3:00



開会

13:30~

計画説明

13:40~

事例紹介

13:50~

ワールドカフェ

14:10~

閉会

16:20~

## クロージング

市民のニーズを活かし、つなげ、社会教育にできることは？

- ・ ファシリテーターのまとめ
- ・ 感想
- ・ 記念撮影



開会

13:30～

計画説明

13:40～

事例紹介

13:50～

ワールドカフェ

14:10～

閉会

16:20～

# 閉会式

## 次期幹事市

三鷹市生涯学習審議会・社会教育委員会議

会長 田中 雅文

## 閉会の辞

武蔵野市社会教育委員の会議 副議長 光田 剛



# 東京都社会教育連絡協議会 第五ブロック研修会

お疲れ様でした。

アンケートにご協力ください。